
邪気眼（黒歴史注意）

今年で〇〇歳

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

邪気眼 （ 黒歴史注意）

【Nコード】

N9276G

【作者名】

今年で○○歳

【あらすじ】

中二病のとっても可哀相（中二病）な男の子の話。

オレは邪気眼の持ち主だ。

何をするのかといわれると

「邪気眼を持たぬ者には分からないぜ・・・・・・・・・・」

そう、ぶち込んでやるのさ・・・・・・・・

オレは中休みトイレで

「く……オレの右腕よ……!! 静まりたまえ……!!」

右腕を抑えながら言うのが、オレの日課だ。

入ってきた奴らはオレのことを、不思議な目で見つめる。

「貴様ら……!! 去れ……!!」

そう言って追い払う……。

あれは昨日の話だ……。

「おいテメエ! 邪気眼もってんだろおー!? みせろよー!!」

リーゼントヘアーの不良がオレに話しかけてくる。

「ふ・・・・・・・・下等な貴様に見せる物はないよ・・・・・・・・」

「何だとデメエ?! おい!! BとC!! 「**コイッ凹^{ほこ}るぞー!**」

「ヒヤッハー!!」

「汚物は消毒だぁー!!」

「ふ・・・・・・・・掛かってくるがいい・・・・・・・・」

文字通り、オレは不良とBとCに凹られて、青たんが10個とやけど数箇所、右手粉碎骨折した・・・・・・・・。

ごめんなさい。

邪気眼なんて持ってません。

お願いですから、殴らないで下さい。

オレは、病院にいつて治療を受けた・・・

あくる日オレは、トイレにいた。

「く・・・静まれオレの左腕よ・・・!!」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9276g/>

邪気眼 （ 黒歴史注意 ）

2011年1月14日14時37分発行